

事故報告書

施設長	副施設長				係長	担当

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女	要介護3	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●様	88歳			<input type="checkbox"/> その他 ()
報告者	●●●●			発生(発見)日時	平成29年01月13日(金) 18:50分頃

場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

居室の洗面台の前の椅子に座って頂き、歯磨きの声掛けをし職員が迎え来るまで待つて頂くようお話しした後退室する。居室内より大きな物音がした為、本人の居室へ向かうと、居室右側の洗面台の前に、椅子が居室入口側を向いた状態(洗面台側に椅子の足側)で倒れていた。また、椅子の後ろに本人が右下になり居室入口側を向き倒れている所を発見する。「どうしたんですか?」と声かけするも、本人笑顔で「自分で行こうと思ったんだけど行けなかった。」と話される。痛み等確認し、職員2名で本人を抱きかかえベッドに座って頂き職員がどのように床に倒れたのかを伺うも「自分でもどうやって倒れたか分からない。」と話される。必ず椅子をずらす音が聞こえていたが、事故直前は拠点内に2名の職員が居たが椅子が動く音が全く聞こえず、いきなり大きな物音がして訪室した際には椅子が倒れていた。

「施設内連絡」
19:15 施設長へ報告
19:30 医務へ連絡
21:00 ●●援助課長へ報告

症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()	部位
----	---	----

腫れ、変色、痛みの訴え無し。

対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

夜間様子見る様、夜勤者に引き継ぐ。

バイタルサイン	体温	35.8℃	血圧	179 / 50 mmHg	脈拍	74 回/分	SPO2	%	計測時間	19:00
---------	----	-------	----	---------------	----	--------	------	---	------	-------

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
-------	---

・居室内の洗面台の前の椅子に座って頂き、歯磨きされた後職員が迎えに来るまで待てずにご自分で椅子から立ち上がった際にバランスを崩され転倒されてしまった。本人もどの様に転倒したかは不明と話されるも、いつも本人は、椅子に腰かけた状態で椅子を後ろへずらしてから立ち上がっていた為、椅子がスムーズに動かなく立ち上がる際にしっかりと立ち上がれなかった事も考えられる。
・普段から職員が「待っていて欲しい。」と声掛けするも、職員を待てずにご自分で椅子から立ち上がり、自分で歩行器を使用しベッドに座ってしまう姿は見られていた。その都度、待っていて欲しい事は伝えるが「いや、自分で出来るから大丈夫」と話される状況。

事故防止対策	・洗面台とベッドの間に衣装ケースが2個置いて有ったが窓側へ移動し、代わりにポータブルトイレを設置してベッドまでの動線を短くする。歯磨き中は、職員がポータブルトイレの前に歩行器を拠点側に向けた状態で設置する。(本人が椅子から立ち上がった際に歩行器に掴まりふら付いても、ポータブルトイレとベッドで歩行器が固定されており動かない状態にしておく) ・本人が職員を待てずに椅子から立ち上がろうとされた際に、椅子がスムーズに後ろへ動く様に、椅子の足に専用のカバーを付ける。 ・他入居者・利用者の見守り対応もある為、今後も現状通りの対応とし、歯磨きが終わってからもご自分で移動せず職員を待っていて欲しい事を伝えて退室する。(h29.1.14 10:00 リスク委員と検証・対応策)
--------	---

加ワレシの必要性について	<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要
--------------	--

家族への説明	平成29年01月13日(金)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●
--------	----------------	------	--	------	------

家族氏名 ●●●●様 続柄 娘
お電話にて居室内での転倒の件、お伝えし謝罪する。ご家族様より「本当にいつもすみませんね。本人は大丈夫だと思いますので。迷惑かけて申し訳ないですけど宜しくお願いしますね。」とのお言葉を頂く。